

レンタルスペース利用規約

会場のご利用に関しまして、下記の通り規約を定めておりますので、内容をご確認いただきご了承くださいませよう、よろしくお願いいたします。

1.利用目的

当スペースはオフィス、講座、イベント、セミナー、ワークショップ、講習会、研修、各種発表会などの目的で利用することを原則と致します。

2. 利用時間

ご利用時間は、事前準備から後片付けまで含めて（開錠から施錠まで）事前にお申し込みいただいた時間内でのご利用を厳守して下さい。

※利用時間を延長する場合は早めにご連絡下さい。延長料金につきましては記載の延長料をご請求致します。利用終了後は利用前の状態まで原状回復して下さい。

3. 撮影、web・メディア掲載

当レンタルスペースで開催されるイベント等で撮影をお願いする場合があります。撮影した写真は、メディア等で使用させていただく場合がございます。

4. 予約後のキャンセル

お申し込み後、やむを得ない理由により、ご予約をキャンセルされる場合は、メールまたは電話にてご連絡をお願い致します。お支払後の返金はいたしません。

5. 利用スペース

- ① 提供する当該利用スペースは、当施設の一部を提供するものです。よって、完全に独立したレンタルスペースではありません。
- ② 施設内外はすべて禁煙です。
- ③ 利用中に発生したゴミは、全てお持ち帰りください。
- ④ スペース利用中のケガ等につきましては、当施設では責任を負いかねますので、十分注意の上、安全に配慮してください。

6.長期に渡るご利用時

- ①1 週間以上のご契約のご利用時決済は、契約開始の前日までにお支払いを完了させてください。
- ②1 ヶ月ごとの利用料金は月極とし、ご契約開始の前月の 26 日までに決済を完了させてください
- ③1 年契約での途中解約をされた場合、残月分の金額をお支払頂かなければならないものとします。

④電気および水道等の利用が著しく多い場合は別途料金を請求する場合がございます。

7. 免責及び損害賠償

① 当施設利用中の展示物及び利用者・参加者がお持ち込みになられた物（貴重品を含む）等の盗難、紛失、毀損事故については、その原因の如何を問わず当社は一切の責任を負いません。

② 天災地変、関係各省庁からの指導、その他当方の責に帰さない事由により利用が中止された場合、その損害については一切の責任を負いません。

③ 当レンタルスペース内外の建造物、設備、什器、貸出備品を毀損、汚損、紛失させた場合には、その損害について全額賠償請求致します。

④ その他、利用者が本規約に違反したことによって、当方が損害を被った場合には、その損害について全額賠償請求致します。

⑤ 当方の責に帰すべき事由により、利用申込者が損害を被り、その損害の賠償を当方に請求した場合は、受領した料金を限度として、賠償するものとします。ただし、利用申込者の損害の内、機会損失等の逸失利益については、その損害の責任を負いません。

8. 安全確認

レンタルスペースの利用期間中は、利用者側の責任の下に防災・防犯の安全確認を行なってください。また、レンタルスペース利用中は当日の利用責任者は必ず常駐してください。盲導犬、聴導犬、介助犬以外の動物の入場はご遠慮ください。レンタルスペース内には、危険物のお持ち込みは一切できません。

9. 案内状等の掲示物の設置

催物案内等の広告物、会場誘導看板等を掲示する場合には、全て許可制となっておりますので事前に承認を得てください。

10. 利用後の原状回復

利用終了後は、利用前の状態まで原状回復してください。

当レンタルスペース内外の建造物、設備、什器、貸出備品等を毀損、汚損、紛失させ原状回復に実費及び工数がかかると判断した場合は、全額賠償請求致します。利用終了にあたり、装飾品施工及び撤去作業で発生した残材やゴミ等は、すべてお持ち帰りください。

11. 利用目的の制限

1. 利用者、又は利用者のイベント等のご主催者もしくはご出席予定者が以下の項目に該当する場合には、ご予約のお申込みには応じられません。

- (1)暴力団、暴力団関係企業・団体、総会屋、過激行動団体、その他反社会勢力若しくはこれらに準じる者(以下「暴力団等」と称します)又は暴力団等の関係者である場合。
- (2)暴力団等又は暴力団等の関係者が事業活動を支配する法人その他の団体である場合。
- (3)役員(取締役、執行役又はこれらに準じる方を言います。)、従業員、関係者等が暴力団等の構成員又はその関係者である場合。
- (4)スペースオーナー、若しくは当社の他のお客さまに著しい迷惑を及ぼす言動をした場合。
- (5)スペースオーナー及び当社に対して暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求を行ない、又は合理的範囲を超える負担を要求した場合。あるいは過去に同様の行為を行ったと認められる場合。

スペースオーナー及び弊社に対して暴力、脅迫、恐喝、威圧的要求を行い又は合理的範囲を超える負担を要求した場合。あるいは過去に同様の行為を行ったと認められる場合。

■利用の中止

1.予約が成立した後および利用途中であっても、以下の項目に該当する場合ご利用を中止させていただきます場合がございます。その際に生じた損害責任は、ご利用者にご負担いただきます。

- (1)申込時の使用目的、催事企画書などの提出物と使用方法が使用時に著しく異なる場合。
- (2)他のスペース利用者、スペース関連の他会社や近隣に迷惑を及ぼした場合。
- (3)申込み利用者がスペースオーナー及び当社の許可なく第三者に転貸した場合。
- (4)風紀上または安全管理上、不相当と認めた場合。
- (5)常識を超えた備品のお持込、または使用された場合。
- (6)関係諸官庁から中止命令が出された場合。
- (7)禁止および注意事項、またスペースオーナーの注意に従わない場合。
- (8)暴力団関係者、その他反社会的団体に属する者が利用もしくは、関与しようとしている場合。
- (9)その他、スペースオーナー及び当社が社会一般通念上不適切な使用方法と判断した場合。

■禁止行為

1.当社では、利用者、並びにスペースオーナーが快適に運用できるよう、以下の禁止事項を定めています。

- (1)法令に反するまたは反する恐れのある行為、および法令で販売が禁止されている商品の販売行為。
- (2)公序良俗に反する低俗な行為、およびわいせつ物や違法な商品の販売。
- (3)危険物、騒音や振動を生じる物、動物やペット、悪臭を発するもの及び常識を超えた備品の持ち込み、販売、および使用。
- (4)申込内容と異なる行為を行うこと。

- (5)他人の権利・利益を侵害する可能性のあるものの販売、および行為。
- (6)オーナーと同じ建物の入居者や他の利用者に迷惑を及ぼす恐れがある言動・行為・騒音等。
- (7)オーナーの承諾無く、床・壁・天井・付属設備・備品等への釘類の打ち付けたり、改築、改造、模様替え、粘着テープ類の貼り付け、鎮止め、その他スペースの現状を変更する行為。
- (8)当社およびオーナーに不利益を与える行為。
- (9)当社の了承無くスペースオーナーと直接交渉、契約をする行為。
- (10)スペースを宿泊施設として利用し、宿泊する行為。
- (11)収容人数を越えて入室させる行為。
- (12)その他法律で禁じられている行為。

キリン館